

製品名: SAE1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02568**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.68mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 38 kDa

抗原情報

遺伝子名	SAE1
別名	SAE1; AOS1; SUA1; UBLE1A; SUMO-activating enzyme subunit 1; Ubiquitin-like 1-activating enzyme E1A
遺伝子 ID	10055
SwissProt ID	Q9UBE0
免疫原	ヒト SAE1 の合成ペプチド

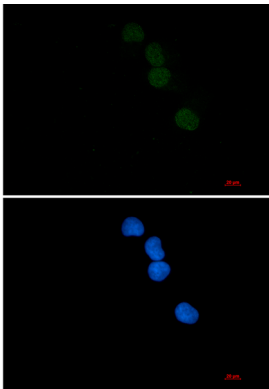
背景

このヘテロ二量体は、SUMO1、SUMO2、SUMO3、そしておそらく SUMO4 の E1 リガーゼとして機能します。SUMO タンパク質の ATP 依存的な活性化を媒介し、続いて SUMO タンパク質と UBA2/SAE2 上の保存された活性部位システイン残基との間にチオエステル結合を形成します。

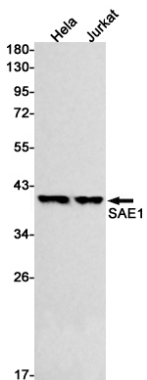
研究分野

細胞生物学

画像データ



SAE1 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の SAE1 (緑) の免疫細胞化学分析。



SAE1 抗体を使用した HeLa、Jurkat 溶解物中の SAE1 のウェスタンブロット分析。